

令和2年第7回白石町議会定例会会議録

会議月日 令和2年9月10日（第3日目）
場 所 白石町役場議場
開 会 午前9時30分

1. 出席議員は次のとおりである。

1番	友田香将雄	9番	吉岡英允
2番	重富邦夫	10番	片渕彰
3番	中村秀子	11番	草場祥則
4番	定松弘介	12番	井崎好信
5番	川崎一平	13番	内野さよ子
6番	前田弘次郎	14番	西山清則
7番	溝口誠	15番	溝上良夫
8番	大串武次	16番	片渕栄二郎

2. 欠席議員は次のとおりである。

なし

3. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者は次のとおりである。

町長	田島健一	総務課長	千布一夫
企画財政課長	小池武敏	住民課長	川崎直
生活環境課長	片渕徹	生涯学習課長	中村政文
代表監査委員	稲富健朗	生活環境課長補佐	鶴田浩紀

4. 議会事務のため出席した事務局職員は次のとおりである。

議会事務局長	小柳八束
議事係長	中原賢一
議事係書記	緒方千鶴子

5. 会議録署名議員の指名 会議録署名議員に次の2人を指名した。

12番	井崎好信	14番	西山清則
-----	------	-----	------

6. 本日の議事日程は次のとおりである。

日程第1	会議録署名議員の指名
日程第2	議案第74号 令和元年度白石町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
日程第3	議案第75号 令和元年度白石町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

日程第4 議案第76号 令和元年度白石町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

日程第5 議案第77号 令和元年度白石町下水道事業会計決算の認定について

9時30分 開議

○片渕栄二郎議長

おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

暑い方は上着をおとりください。

日程第1

○片渕栄二郎議長

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第119条の規定により、本日の会議録署名議員として、井崎好信議員、西山清則議員の兩名を指名します。

日程第2

○片渕栄二郎議長

日程第2、議案第74号「令和元年度白石町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について」議題とします。

質疑ありませんか。

○内野さよ子議員

すみません。国保でとじてあります白石町健康保険の決算の資料の総括ということでお尋ねをしたいと思います。

ここの5行目に書いてありますが、1人当たりの給付費で見ると全国的にも高い水準となっているという、この辺りが県広域化になったときにも佐賀県自体が高かったように思いますが、ここにも書いてあるとおり、今現在どのくらいの位置づけであるのかということと、それから県内の市町村の中でもどういう位置づけぐらいになるのかというふうなことを質問します。

それから、そういうふうなことで全国的にも高いということでもありますが、保健事業があつています。次の下のところに書いてありますが、今後保健事業の取組を保

険給付費の削減にいかに関わりつけるかということが課題というふうに書いてあります。保健事業については、決算書にもあります特定保健指導であるとか特定健診であるとか、あるいは脳ドック、それから人間ドック等が行われています。去年のそういった保健事業の内容があったということで、疾病に対するどのくらいの発生率といいますか、そういうふうなことがあるのかということで、ここにも上げてありますが、例えば先ほど言いました人間ドック、脳ドック、それから30代の健診、そういった特定健診もですけど、そういうふうなものが疾病率の効果になっていると思いますが、その辺のところの状況を分かる範囲でお願いします。

○川崎 直住民課長

医療費の状況ということでございますけれども、昨年度の状況の速報が二、三日前に参りまして、見たところでございます。平成30年度は県全体で17番目という形で県内でも低いほうだったんですけど、令和元年度が決算の報告書でも書いておりますように1人当たりの医療費が上昇しております。ということで、令和元年度が県内で13番目ということで、4番ほど上のほうに上がってるという状況でございます。

決算の説明のとおり、入院加療により上がったのではないかと申し上げますが、状況を見てみますと、入院が1人当たり1万7,000円ほど上昇いたしました。16番から11番、それから入院外はそう変わらないんですけども、歯科のほうは4,000円ほど上がりまして17番から3番と大きく上昇しております。そういうことで全国的に上がっておりまして、県全体で申しますと、県全体でも医療費の合計、入院、入院外、歯科を合わせて1万円ほど上がっておりますので、全体的に上昇してるのではないかと申し上げます。

次に、健診ごとの疾病率ということでございますけれども、健診ごとの人数につきましては、決算説明資料の119ページ、120ページのほうに受診者数のほうは出ておりますけれども、受診された後どれくらい疾病されたかということは、今資料を持ち合わせておりませんので、後もってよろしいでしょうか。

○内野さよ子議員

今報告もされたように、入院も上がっている、しかも4,000円ほど上がっているということですので、結果的にほかのところと比べたらいいのかということも勘案されるかも分かりませんが、そういった課題が出ているから、歯科の部門がどういう内容なのかともいろいろ今後につなげてほしいというふうに思います。

後でよかです。

○片渕栄二郎議長

ほかに質疑ありませんか。

○溝口 誠議員

決算書の19ページ、特定保健指導で、121ページですね。この中にありますけれども、対象者が動機づけ支援と積極的支援で約200名を越す方々ですけれども、その対象者

の後に支援終了と初回のみ、両方合わせても半分程度、実績評価者に対しては本当に少ない数で、せつかく保健指導によって国保の経費を抑えていくという意味でも保健指導は大事になってます。実績がこういう非常にまだまだではないかなと、この実績に至った状況をお知らせしていただきたいと思います。

○片渕栄二郎議長

暫時休憩します。

9時38分 休憩

9時40分 再開

○片渕栄二郎議長

会議を再開します。

ただいまの溝口誠議員の質疑についてはあともって執行部から答弁させます。

ほかに質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これで質疑を終わります。

討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

討論なしと認めます。

これより議案第74号「令和元年度白石町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について」採決します。

本案を認定することに賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

起立全員です。よって、議案第74号は認定することに決定しました。

日程第3

○片渕栄二郎議長

日程第3、議案第75号「令和元年度白石町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について」議題とします。

質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。

討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

討論なしと認めます。

これより議案第75号「令和元年度白石町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について」採決します。

本案を認定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立全員です。よって、議案第75号は認定することに決定しました。

日程第4

○片渕栄二郎議長

日程第4、議案第76号「令和元年度白石町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について」議題とします。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。

討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論なしと認めます。

これより議案第76号「令和元年度白石町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について」採決します。

本案を認定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立全員です。よって、議案第76号は認定することに決定しました。

日程第5

○片渕栄二郎議長

日程第5、議案第77号「令和元年度白石町下水道事業会計決算の認定について」議題とします。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。

討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論なしと認めます。

これより議案第77号「令和元年度白石町下水道事業会計決算の認定について」採決します。

本案を認定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立全員です。よって、議案第77号は認定することに決定しました。

以上で本日の議事日程は終了しました。
明日も議案審議です。
本日はこれにて散会します。

9時45分 散会

上記、会議の経過を記載し、その相違ないことを証するため、地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

令和2年9月10日

白石町議会議長 片 渕 栄 二 郎

署 名 議 員 井 崎 好 信

署 名 議 員 西 山 清 則

事 務 局 長 小 柳 八 束